

東京都立大学 子ども・若者貧困研究センター主催 公開シンポジウム
『新型コロナウイルス感染拡大による子どもへの影響』
2月18日(金) 18:00~20:00 ハイブリッド開催

東京都立大学子ども・若者貧困研究センターは、公開シンポジウム『新型コロナウイルス感染拡大による子どもへの影響』を2月18日(金)18時より開催いたします。新型コロナウイルス感染症の影響が不透明なことをふまえ、対面(会場:東京都立大学オープンユニバーシティ飯田橋キャンパス)とオンライン配信を併用したハイブリッド開催といたします。

■シンポジウム概要

新型コロナウイルスの感染拡大は、経済的ダメージにとどまらず、様々な面から子どもの生活の根幹を大きく揺るがしました。本シンポジウムでは、親の就労への打撃や一斉休校など、新型コロナウイルス感染拡大によって引き起こされた変化が子どもに与えた影響について考えます。

日時:2022年2月18日(金)18:00~20:00

開催形式:会場での対面開催(先着20名)及びZoomによるハイブリッド形式

※感染拡大の状況に応じて、オンライン開催のみとなる可能性があります。その場合は別途メールでお知らせします。

会場:東京都立大学オープンユニバーシティ 飯田橋キャンパス
(千代田区飯田橋3-5-1 東京区政会館3階)

参加費:無料

申込方法:以下の申込フォームから事前申込をお願いします。(締切:2月16日(水)23:59まで)

申込フォーム:【会場(飯田橋キャンパス)参加】※先着20名

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/d53d043c605431>



【オンライン参加】

<https://00m.in/klhHb>



主催:東京都立大学子ども・若者貧困研究センター

共催:東京都立大学オープンユニバーシティ

協力:公益財団法人 特別区協議会

■主催者紹介

○阿部 彩(東京都立大学子ども・若者貧困研究センター長)

子どもの貧困の地域特性の把握とともに、地域ごとに異なる政策の効果分析などを行っている。

○山本 直子(東京都立大学子ども・若者貧困研究センター特任研究員)

子どもの貧困の地域特性の把握および外国にルーツを持つ子どもの貧困に関する分析を行っている。

【問合せ先】

東京都立大学 子ども・若者貧困研究センター

Tel: 042-677-2178 (センター直通)

E-mail: rccap@tmu.ac.jp

公開シンポジウム

新型コロナウイルス感染拡大 による子どもへの影響

2022年2月18日(金)

18:00~20:00

事前登録制

報告者1:阿部 彩

(東京都立大学 子ども・若者貧困研究センター長)

報告者2:山本 直子

(東京都立大学 子ども・若者貧困研究センター特任研究員)

新型コロナウイルスの感染拡大は、経済的ダメージにとどまらず、様々な面から子どもの生活の根幹を大きく揺るがしました。本シンポジウムでは、親の就労への打撃や一斉休校など、新型コロナウイルス感染拡大によって引き起こされた変化が子どもに与えた影響について考えます。

開催形式:会場での対面(先着20名)及びオンライン(Zoom)によるハイブリット開催

参加費:無料(事前登録制)

申込方法:下記URLまたはQRコードからお申込みください(2月16日(水) 23:59まで)

- 会場参加: <https://ssl.form-mailer.jp/fms/d53d043c605431>
東京都立大学オープンユニバーシティ飯田橋キャンパス
(千代田区飯田橋3-5-1 東京区政会館 3階35教室)



会場参加申し込みQR

- オンライン参加: <https://00m.in/klhHb>



オンライン参加申し込みQR

※ 感染拡大の状況に応じて、オンライン開催のみとなる可能性がある場合がございます。その場合は別途メールでお知らせします。

【問い合わせ先】

東京都立大学 子ども・若者貧困研究センター 担当:山本直子(特任研究員)

Tel: 042-677-2178 (センター直通) Mail: rccap@tmu.ac.jp